

平成28年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第1号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上すること及び一般管理費の精査等に伴い、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 52,445千円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,380,322千円とするものである。

歳入では、介護給付費等の確定に伴う前年度精算により、3款包括的支援事業等交付金 109千円増額し、4款支払基金交付金は、前年度精算により 231千円を減額する。

7款繰入金は、介護給付費の市公費負担と事務費負担分等について、前年度精算による当年度返還充当等により 19,790千円減額する。

8款繰越金は、平成27年度決算に基づき72,357千円を増額する。

歳出では、1款総務費において第7期介護保険事業計画策定に係る介護家族調査業務委託料等 1,320千円、3款基金積立金では介護給付費準備基金への積立金を28,971千円増額する。4款地域支援事業費では高齢者体力アップ（マシン）事業指導委託料 1,984千円を増額する。

また、5款諸支出金において、国庫補助金等の返還精算による償還金と介護保険料還付金20,170千円を増額する。

2 介護サービス事業勘定

今回の補正は、前年度歳入歳出差引額を繰越金として歳入計上することに伴い、歳入各項目について精査し調整を行ったものである。

歳入において、2款繰入金 1,210千円を減額し、3款繰越金1,210千円を増額する。